手話を広める知事の会(2022年11月15日)

"聞こえる人"のために発明された電話が "聞こえない人"等のための 「電話リレーサービス」に発展

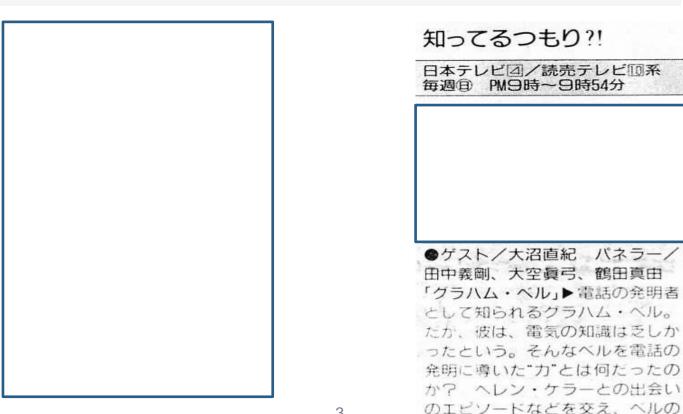
> (一財) 日本財団電話リレーサービス 理事長 大沼直紀





- ●「視話法(visible speech)」を開発し、聴覚障害児の指導に長けた教師だったグラハム・ベル
- ●1876年(29歳)「電話器(テレフォニー)」を発明
- ●1877年、ベル電話会社設立。 その後、AT&T、ウエスタン・エレクトリック、ベル研究所に発展
- ●電話が、その後のあらゆる通信の基となり、高度な情報化社会をもたらした

グラハム・ベルとヘレン・ケラー(1995年放映)



54分

生涯を紹介する。

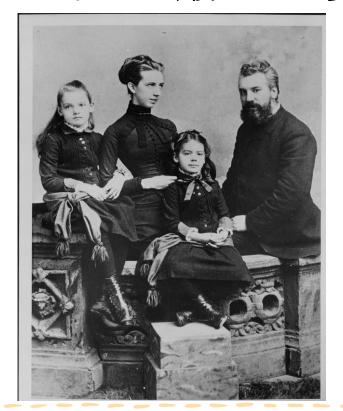
ボストンの聾学校で言語指導するグラハム・ベル





●ベルの母親は聴覚障害者

●発音指導の生徒だった聴覚障害児 のメイベルが、後にベルの妻となる



触手話で話すグラハム・ベルとヘレン・ケラーとアン・サリバン



視覚の障害は 『人と物』とを繋がりにくくする。

聴覚の障害は『人と人』と を繋がりにくくする。

(哲学者カントの言葉をヘレン・ケラーが英訳)

ロバート・ブルース著、唐津一監訳「孤独の克服ーグラハム・ベルの生涯」NTT出版より

写真: Courtesy of the American Foundation for the Blind, Helen Keller Archives

グラハム・ベルはろう者から嫌われた!?

- ●母親と妻の難聴はベルの子供に伝わるのか? ベルの多方面の発明発見の一つに「遺伝学」があり、 優生思想の持ち主だと誤解された
- ●話ができる聴覚障害児を育てようと「口話法」に熱心 だったあまり、「手話法」に否定的だと誤解された
- ◆ベルが発明した電話のせいで、耳の聞こえない人と 聴者との間の情報格差が生まれてしまった!
 - ●実は、ベルは家庭内では電話嫌いだった! 耳の聞こえない母にも妻にも役立たない電話

第12回日本耳鼻咽喉科学会総会シンポジウム:

「手話で教育一失われた時の復刻を展望する一」

(秋田県立リハセンター・中澤操先生)

- ●人類の進化は、音声を使うより前に、 手話を用いていた!
- ●「口話法」のグラハム・ベルと「手話法」のE・ギャローデットは、敵対してたのではなく、互いに尊敬しあう関係だった

総説

中澤 探

日耳鼻 125: 975-985, 2022

「第121回日本耳鼻咽喉科学会総会シンポジウム」 難聴児権管システムの構築

手話で教育―失われた時の復刻を展望する―

秋田県立リハビリテーション・ 精神医療センター耳鼻咽喉科

熱利0万年前、ヒトの視差は樹上と地上の両方で生活していたとみられ、この ころに承知した大乗発中手開節(鞍状開節)は母様対立を可能とし、手で道具を 使う生活が発展していった。大幅に言語中枢のブローカ野が出現したのは約250。 万年前といわれる。音声言語が使われるようになるためには喉翳下降や舌の迷動 性向上などの解剖学的・神経学的条件が整うことが必要で、それは約40万~約30 万年前になって初めて出現した。今世紀の版 fMRI 研究から、音声言語と手話言 婚の精肉表生中報はほは同部位であることが証明されている。これらの事柄をつ なぎ合わせると、われわれの生先は先に音声言語以外の何かを言語として使って いたはずで、それは手品であったと推測される。その後機能下降が促きて徐々に 音声言語に置き換わっていったのであろう。初世紀末、小児保障に関しては診済 機器や補職器・人工内耳が大きく進巻し、職職別の音声言語獲得において多くの 遷歩が与えられてきた。一方、21世紀に入り WIKOの KT (海際生活機能分類) や国連の障害者権利条約に見られるように、音声言語も手語言語も同等に扱うこ と、難載児や養育者に選択肢を与えられること、撤資・教育の専門家を育成する ことなどが社会に求められるようになった、本模では、帰職児やその家庭が日本 予託を第一言語(コミュニケーション言語)として遊抜する場合に、どうやって 日本手種から日本語の読み着きにつなげたらよいのか、言語秘笈士や教師の人材 管成を表視野に入れつつ歴史的背景を振り返りながら素容する。

キーワード、音声言語、手語言語、日本手語、日本語読み書き、人材育成

はじめに

1995年4月、ストックネル上に落生した挙者は現地の 友人の紹介でカロリンスかぶ声音電流での成人の人工内 人へも着土場。 娘の中海美度地人の海仏神法、発酵 界の保育部及とを見写した。スウェーマンでは1991年に 高冷が半路を公用品と恋めてから確定様さ者への社会就 接後作が起。 の施行油にお送げを使みまかして 料金もは、保存1の以方事後・楊裕・馬匹・成然を担当 する基目企員が下落使用をであった(のう・最齢・きこ える人の提介、発表を案内してくれた保育! (の出で 権助器で用、スウェーデン等) 実証・スウェーデン手号 を辿す、等かる既集を予め出立しておいて人でいた。 そこに映っていたのは連携を子前を接いこなする異代後 中の 6008 の女の小で、その保育士から「に持っている をみの内書を「書かざねるとお」と音中で出るとは、2004 なみの内書を「書かざねるとお」と音中で出るとは、2004 いた。この院官がでは音声を使わないので、そのそどもは再復手器だけしか使わない保育上が実践自声でも断さったとを初めていたではまたではまた。ここを初めていた。2 日前以上を使う場合、独し手が相手的であれていた。2 日前以上を使う場合、独し手が相手的であれていた。2 日前以上を使う場合、独し手が相手の相当をがある。 一方にかる。1 世で初して、と自かの関係ではおした声音、その子は響ることをく出り始めた。美しいフェーデン所であった。そのとはなんの変性もない「されいに前はに気がいた。一次と表しなるが変色とい「されいに前はに気がいた。つきり、きょうな家色のこの中間と呼ばればいた。

日本財団による9年間にわたるモデルプロジェクトの実践が実り、 公的サービスとしての電話リレーサービスが令和3年7月1日 開始!



- ▶「聴覚障害者等による電話の利用の円滑化に関する法律」による公共サービス
- ▶総務大臣の指定を受けた「一般財団法人日本財団電話リレーサービス」が提供
- ▶同様のサービスはアメリカやドイツ、韓国やタイなど25か国で提供

電話リレーサービス紹介動画



① 手話通訳を利用する方法



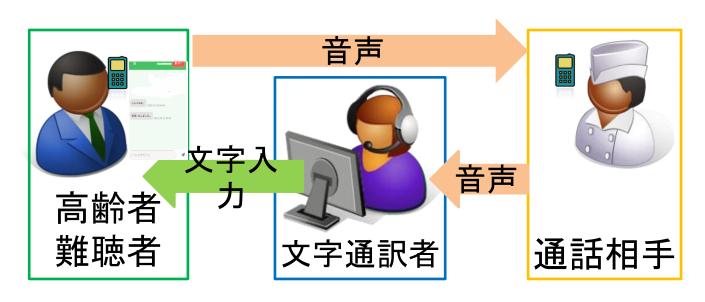
※利用者は手話でコミュニケーションする

② 文字チャットを利用する方法



※利用者は自分の言葉は文字入力して、相手の言葉は読み取る

③ 声で話して、読む電話(今後の実施)



※利用者は自分の言葉は声で話して、相手の言葉は読み取る

電話リレーサービスの特長



24時間365日、 いつでも利用できる 1カ月間の通訳件数 約30,000通話



緊急通報ができる

1カ月間の緊急通報 約60件



双方向で発受信ができる

きこえない人等の利用登録者 約10,900人

電話リレーサービスの利用場面



FAXやメールのやりとりは時間がかかり、相手が不在かどうがわからないが、電話リレーサービスはすぐに確認ができる。

【利用者からのご意見】

- ●「先日、銀行のカードを紛失してしまい、夜間でしたが銀行へ電話していただき、 無事解決できました。通訳オペレータの対応が良く、手話も分かりやすくて良かっ たです。電話リレーサービスは本当に助かります。ありがとうございました。」
- ●「先日、初めて車のことで警察に緊急通報した。すぐに警察が来てくれ、スムーズに対応&解決できたので助かった。電話リレーサービスで緊急通報ができることは大変ありがたい。これからも電話リレーサービスを沢山使います。よろしくお願いします。」
- 「●今までは、名刺に『聴覚障害のため、連絡はメールでお願いします』と記載していたが、法人契約の電話リレー用番号を持つことができたので、やっとこの一文を載せなくて済むようになった。これが本当に嬉しい。」

- ●「息子を預けている学童保育所からの第一連絡先はきこえる妻にしていましたが、たまたま妻が電話に出ることができず、第二連絡先である私に電話リレーサービスを介して連絡が来ました。この経験が自分自身の父親としての自信につながりました。何もかもきこえる妻に頼る必要がないとわかり、これから第一連絡先として自分の電話番号を登録しようと思っています。」
- ●「電話リレーサービスがあることで、自ら電話ができる。 聴覚障害者にひ とつ羽が付いたような感じ。」
- ●「リレーサービスのおかげで生活の幅が大きく広がりました。歴史的なサービスだと思います。」

【ご家族などからのご意見】

●「両親ともに聴覚障害のある我が家では、幼い頃から救急車や緊急時の連絡方法を覚え、いざとなったら、私が連絡をすることになっていましたが、いざとなったら家族を守れるかずっと緊張感がありました。 先日、祖父と祖母がコロナ感染・発熱のため、発熱外来に20件以上電話したが断られ心が折れそうになっていたところ、母が電話リレーサービスを使って対応してくれる病院を探しだし、詳しく対応について病院と話をつけてくれた。

これからは電話リレーサービスのおかげて、安心して母を頼りにすることが出来ると、家屋全員で喜びを分かち合った。」

●「母は聴覚障害者、私は健聴者です。 賃貸住宅の入居契約の際、これまでは保証人や緊急連絡 先に聞こえる叔父の連絡先を記入していました。 今回初めて、母を緊急連絡先として電話リレーサービスの 電話番号を記入しました。電話リレーサービスという方法 があり、通訳を介して直接話すことができることを説明し、 母を緊急連絡先として契約することができました。私の家 族が社会に認められたような気がして嬉しかったです。」

鳥取県の新しい取り組み(ご紹介)

- ●電話リレーサービスの利用登録と活用を促進するために、聴覚障害等のある鳥取県民の(個人)利用について、通話料を県が全額負担する施策を開始する
- ●登録手続き等について更に検討し、来年1月利用分から 開始の見込み
- ●利用登録、活用促進のため県内3地域において、説明会 や登録会を開催する
- ●障害者の社会参画を推進してきた鳥取県として、電話リレーサービスの利用促進を通して、聴覚障害者等の社会参画がなお一層進むことが期待される

聴覚障害者のための大学

- ① ギャローデット大学(創立1864年) 約160年前、リンカーン大統領の署名により設立された世 界最古の聾者の大学
- ②アメリカ国立聾工科大学(創立1976年) 約45年前、ロチェスター工科大学内に聴覚障害者だけが 学ぶ国立のカレッジとして設立
- ③筑波技術大学 (創立1987年) 35年前、日本で唯一の聴覚障害者のための国立大学
- ●日本財団電話リレーサービスと研究交流協定締結の予定